

石川県白山市 有限会社安井ファーム

- 社員の希望を聞き取りし、個々の得意分野を活かせるよう活躍の場を創る
- グローバルGAP認証の取得とITツールの導入による「経営の見える化」で組織力強化

有限会社安井ファームの概要

【所在地】石川県白山市七郎町15番地

【ホームページ】<http://www.yasuifarm.net/>

【事業内容】農産物の生産、販売

【経営面積】ブロッコリー約60ha、水稲約30ha、大豆約15ha、

【従業員数】正社員9名、パート20名

人材の定着に向けた取組内容

【取組を行うことになった背景】

- ・水稲や大豆の裏作として秋冬季ブロッコリーを栽培し、水田園芸による水田フル活用を実現するためには、人材の定着は重要項目のひとつと考えた。

【取組内容】

- ・採用前に必ず研修やインターンシップを経験させる。採用判断は正社員9名の全員一致制をとり、入社後は両者が居心地の良い職場づくりを心掛けている。
- ・社員の希望を聞き取りし個々の得意分野を生かせるよう活躍の場を創り、部門責任者には重要決定を行う裁量を持たせている。
- ・年度当初に社員個々の目標・方針を自ら立てさせ、目標に向かって自主的な業務改善で収益向上を目指せるよう社内で共有している。また、達成度について数値データなどで客観的に評価し「賞与」として還元している。

【取組の成果】

- ・グローバルGAP認証を取得し、各社員の役割分担と職務権限が明確化され、各社員が生産から販売までの業務リスクを認識するようになった。また、生産工程管理の遵守が徹底され、生産コストの削減や労働安全性の確保にもつながった。
- ・社員各自が目標達成のためにはどうしたら良いかを明確にし、責任感とやりがいを持って仕事をしている。また、自発的に取り組む意識を醸成してきた結果、単収、秀品率や販売額などが向上した。

【従業員の評価】

- ・賞与、退職金制度の導入、社員旅行などの福利厚生が充実している。また平成28年度に社長自らが設計した事務所にはトイレ、シャワールーム、休憩スペース等が完備されており、昼食時には社員が自社生産した米や野菜を食べることが出来、社長が社員に寄り添い、働きやすい環境が整っている。

【今後の目標】

- ・これからも「働く人」を大切にし、北陸でのトップレベルの水田園芸を維持すること。
- ・結婚・出産を機に短時間パート勤務に転換した女性スタッフが育児が一段落した後に常勤復帰を目指せる環境づくりと、新規採用における女性の採用・登用を積極的に行うこと。

